

Vol 10 の内容 ◆設立実質 4 年度目 飛躍の年に !!

- ◆6 月 25 日定時社員総会、臨時理事会の結果 P4
- ◆第 4 回学術集会[新潟]の開催について P2
- ◆事業運営状況について P3、4
 - ・ 会員入会状況、専門医制度事業実施状況 ・ 役員新体制

ご挨拶



理事長 小野 剛

暑さ厳しい折ではございますが、会員の皆様におかれましては、益々のご健勝のこととご推察いたします。平素より本学会へのご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、一般社団法人『日本地域医療学会（JACH）』は令和 3 年 9 月に設立してから、実質 4 年度目を迎えました。会員数も徐々にではありますが増えてきており、学術集会はじめ専門医制度の各事業展開も進んでおります。「専門研修プログラム」は 37 道府県 64 施設のプログラムを認定しており、早期に各都道府県に最低一つの専門研修プログラムを設置できるようアプローチしていきたいと思っております。令和 4 年度～6 年度と実施した「地域総合診療専門医」の試験ではこれまで 313 名(合格者)を認定させていただき、7 年度中を含め、「指導医」は、300 名あまりとなる見込みです。

また、専門医試験の実施を皆様からのご要望を受け、令和 7 年度～令和 9 年度までの 3 年間延長することといたしました。今年度におきましても、試験のご案内を 9 月(地域包括医療・ケア認定医所有者)と 11 月(新たに認定された方)にお送りいたしますので、ぜひともチャレンジしていただき「専門医・指導医」を取得していただければと存じます。更に、これまでに「学会認定総合医」26 名、うち「特任指導医」22 名を認定しました。そして、現在、4 月開始 3 名を含め 7 名の専攻医が研修に参加されておりますが、うち 2 名は次のステップに進んでおります。まだまだ少ない数ではありますが、さらに、多くの若い方が地域総合診療専門医資格取得を目指して専攻医として研修を行っていただきたいと思っております。

今年度(2025 年) 10 月 11 日(土)・12 日(日)に『第 4 回学術集会』を「新潟：朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター」で開催いたします。学会長は藤森勝也先生(JA 厚生連 あがの市民病院長/日本地域医療学会副理事長)で、今回も多彩なゲストをお迎えし、大変楽しい企画(プログラム)となっております。今回も多くの皆様にご参加いただけるようオンライン併用の開催といたします。心よりご参加をお待ちしております。

最後に、皆様へのお願いとなりますが、昨年 6 月の定時社員総会でご承認いただきました「会費の見直し」を今年度(2025 年度)から実施させていただいております。主な目的は、研修医・専攻医・学生会員の拡大、事務局職員人件費への対応及び会員及び事業に係る郵送費用・諸物品の値上がりなどの運営経費への対応です。今後とも、会員の皆様のために役員・事務局一同懸命に務めてまいりますので、何卒ご理解とご協力を賜りたくお願い申し上げます。

連日、暑い日が続きますが、会員の皆様におかれましては、お身体にお気をつけてお過ごし願います。

第4回学術集会

『オンライン併用』
開催 です

会 期：令和7年10月11日(土)・12日(日) 2日間

- 会 場：新潟県新潟市「朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター」
- 学会長：藤森勝也 氏 JA 厚生連あがの市民病院長/日本地域医療学会副理事長
- メインテーマ：『 地域で学び、地域に活かし、みんなで育み紡ぐ、未来希望の地域医療 』

ご注意

- ◆ホテルの斡旋はいたしません。
- ◆開催2日目に新潟マラソンが開催されます。ホテルの確保は、各自でお早めに!!

『参加申し込み』、『口演・ポスター発表』

～ホームページにてご案内～

日本地域医療学会HP
参加申し込みサイト

<https://www.jach.or.jp/4gakujiyutu/http>



◆ホームページに
『プログラム』を掲載
しております。

❖ 「協賛金等」へのご協力・ご支援のお願い

第4回学術集会(新潟)におきましても、引き続きのご支援
よろしくお願いいたします。

～「趣意書」は、ホームページからもダウンロードできます～

日本地域医療学会 運営状況 [事業報告]

1 会員入会状況

会員種別		入会数			
		R7. 5. 30	R7. 3 月末	R6. 3 月末	R5. 3 月末
医師である正会員(研修医・専攻医を除く)		527	515	446	341
[新設]初期臨床研修医・専門医機構専攻医である正会員		5	—	—	—
医師以外の正会員		25	20	21	15
学生会員(*)		70	78	27	9
賛助会員	A 団体	6	6	6	6
	B 施設(病院、診療所等)	18	17	18	15
	C 個人	3	3	3	1
	D 民間(企業等)	0	0	0	0

*会員のカウントについては、基本的に年会費納入者としている。

*「学生会員」について

学生会員となる学生は、大学の学部、大学校の学士の学位を取得する課程、短期大学及び高等専門学校の学生並びに専修学校及び各種学校の生徒です。大学院及び大学校の修士又は博士の学位を取得する課程の学生は除きます。

2 事業実施状況

(1) 第4回学術集会 [新潟市]

会 期：2025年10月11日(土)・12日(日)

開催場所：新潟市「朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター」(新潟市中央区万代島 6-1)

交流会会場「ホテル日航新潟」

学 会 長：藤森勝也 氏 (JA 厚生連あがの市民病院長)

メインテーマ：「地域で学び、地域に活かし、みんなで育み紡ぐ、未来希望の地域医療」

(2) 地域総合診療専門医「専門研修プログラム」認定状況 *令和7年6月1日現在認定数

○認定済み施設 37 道府県 64 施設 *認定施設の概要 ホームページ掲載

北海道6、岩手県1、宮城県2、秋田県1、山形県1、福島県1、茨城県1、群馬県1、埼玉県1、神奈川県1、新潟県4、富山県1、石川県3、福井県1、長野県2、岐阜県3、静岡県2、愛知県1、三重県1、滋賀県1、京都府2、兵庫県1、奈良県1、和歌山県1、島根県3、岡山県1、広島県2、山口県2、徳島県2、香川県2、福岡県1、佐賀県1、長崎県2、熊本県2、大分県1、宮崎県1、鹿児島県1

プログラム未設置県(10 都府県)

青森県 栃木県 千葉県 東京都 山梨県 大阪府 鳥取県 愛媛県 高知県 沖縄県

(3) 「地域総合診療専門医(経過措置)専門医試験」⇒令和7年度・8年度・9年度 実施 3年間 延長

○令和4年度合格者 168 名

○令和5年度合格者 79 名

○令和6年度合格者 66 名 ⇒令和4年度・5年度・6年度 計313 名

(4) 「地域総合診療専門医指導医」の付与 ⇒令和4年度・5年度 計237 名

○令和5年4月1日(151 名)・7月1日(1 名)・9月1日(3 名)

○令和6年3月1日(7 名)・5月24日(1 名)・9月20日(1 名)・11月11日(1 名)

○令和6年4月1日(71 名)・9月1日(1 名)

○令和7年4月1日(確認中)(専門医試験合格者について、医師臨床研修指導医講習会受講を確認中)

(5) 「専攻医研修」*ホームページにて募集(随時) 計7 名登録

○令和4年4月開始 (2 名)

○令和6年1月開始 (1 名)

○令和6年4月開始 (1 名)

○令和7年4月開始 (3 名)←(1 名 5月27 日承認)

(6)「日本地域医療学会認定総合医」の認定 ⇒年2回(6月中旬・12月中旬)申請受付け

- 令和5年度(初年度)16名(令和6年4月認定)
○令和6年度前期 3名(令和6年10月1日認定)
○令和6年度後期 7名(令和7年4月1日認定) 計26名

(7)「地域総合診療専門研修 特任指導医」の付与

- 令和5年度(初年度)13名(令和6年4月認定)
○令和6年度前期 3名(令和6年10月1日認定)
○令和6年度後期 6名(令和7年4月1日認定) 計22名

(8)「JACH 地域医療セミナー」完全 Web 形式 (Zoom) ■令和7年度も9回開催予定

対象：日本地域医療学会会員(専門医・指導医資格をお持ちでない方も参加可能です)

参加ポイント：「地域総合診療専門医」更新1ポイント

「日本地域医療学会認定総合医」学会・研修会参加2ポイント(必修項目)

会費変更のお知らせ

《令和7年度分より年会費を以下のとおり変更しております。》

区 分		会費の額(年額)	
		現 行	変 更 後
医師である正会員(研修医・専攻医を除く)		7,000 円 ⇒	12,000 円
[新設]初期臨床研修医・専門医機構専攻医である正会員		—	6,000 円
医師以外の正会員		5,000 円 ⇒	6,000 円
学生会員		100 円 ⇒	1,000 円
賛助会員	賛助会員A 団体	1 口 100,000 円 *現会員の6団体2口 ⇒	変更なし *6団体3口~5口
	賛助会員B 施設(病院、診療所等)	10,000 円 ⇒	1 口 20,000 円
	賛助会員C 個人	3,000 円	変更なし
	賛助会員D 民間(企業等)	100,000 円	変更なし

*「学生」については、会員期間は卒業までとする。学術集会等で旅費等を支援する者は会員であること。

◆日本地域医療学会 役員 ●理事 26 名

理事長	小野 剛	全国国民健康保険診療施設協議会会長
副理事長	望月 泉	全国自治体病院協議会会長
副理事長	仲井培雄	地域包括ケア推進病棟協会会長
副理事長	北村 立	日本公的病院精神科協会会長
副理事長	大原昌樹	全国国民健康保険診療施設協議会副会長
副理事長	矢野 諭	日本慢性期医療協会副会長
副理事長	藤森勝也	全国厚生農業協同組合連合会
理 事	松本昌美	全国自治体病院協議会副会長
理 事	宮地正彦	全国自治体病院協議会常務理事
理 事	白石吉彦	全国自治体病院協議会
【新】理 事	中村昌樹	全国自治体病院協議会
理 事	中村伸一	全国国民健康保険診療施設協議会副会長
【新】理 事	廣瀬英生	全国国民健康保険診療施設協議会理事
理 事	野村英樹	全国国民健康保険診療施設協議会参与/ 金沢大学付属病院総合診療部特任教授
理 事	橋本康子	日本慢性期医療協会会長
理 事	西尾俊治	日本慢性期医療協会常任理事
理 事	中尾一久	日本慢性期医療協会常任理事
理 事	加藤章信	地域包括ケア推進病棟協会副会長
【新】理 事	田中志子	地域包括ケア推進病棟協会理事
理 事	女屋光基	日本公的病院精神科協会理事
理 事	埴原秋児	日本公的病院精神科協会理事
理 事	山本昌幸	全国厚生農業協同組合連合会
理 事	阿波谷敏英	理事会推薦/高知大学医学部家庭医療学講座教授
理 事	四方 哲	理事会推薦/京都府立医科大学大学院医学研究科総合医療・地域医療学教授
理 事	江角悠太	理事会推薦/志摩市民病院 地域医療医務監
理 事(事務局長)	伊藤 彰	理事会推薦

◆6月25日 定時社員総会の結果

[正会員数 548 人]

- ①オンライン出席 42 人 ②委任状提出 332 人
③議決権行使 38 人 計①~③ 412 人(75%)

[議決結果]

- ①令和6年度収支決算：可決(反対なし)
②理事・監事：可決
(反対) 全理事・監事に反対1人 理事14名に反対1人
理事1人に反対3人
③顧問：可決 反対1人

監 事 吉嶺文俊 全国自治体病院協議会副会長

【新】監 事 海保 隆 全国国民健康保険診療施設協議会副会長

顧 問 武久洋三 日本慢性期医療協会名誉会長

顧 問 邊見公雄 全国公私病院連盟会長・全国自治体病院協議会
名誉会長

顧 問 小熊 豊 全国自治体病院協議会名誉会長

参 与 中島豊爾 前 日本公的病院精神科協会会長

参 与 金丸吉昌 全国国民健康保険診療施設協議会参与

理事長、副理事長、参与は6月25日の臨時理事
会において全会一致で選定されました。

【お問合せ先】日本地域医療学会事務局 E-mail : office@jach.or.jp
〒105-0012 東京都港区芝大門2-6-6 4F TEL : 03-6402-4010